

愛知三の丸クリニックだより

臨時号 (2020年6月)



感染対策としてできる範囲の注意をしています

- (1) マスク着用、機器の消毒
- (2) 換気を十分に行う
(窓を常に開放して、**検査区域のエアコンを増設**)
- (3) 社会的距離を置く (受診する時間を分散して、空間も広くとる)



●●● 健診科からお知らせ ●●●

6月から健康診断・人間ドックを再開しました

愛知県職員の方の健康診断や人間ドックは、7月1日(水)から始まります。あらかじめ当クリニックのホームページから受診予約をしてください。



●●● 外来からお知らせ ●●●

禁煙外来を行っています

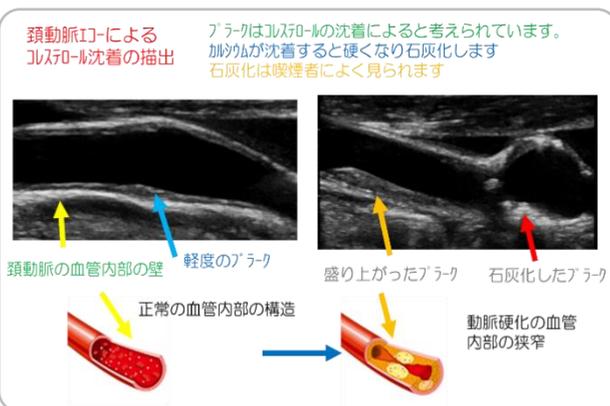
禁煙は感染対策にもつながります。ご希望の方は予約してください。【毎週水曜日 下川医師】

☆ 地方職員共済組合愛知県支部による**禁煙外来補助事業**が今年度も実施されますのでご利用ください。

申込期限: 2020年6月30日(2020年6月16日付け全庁へのお知らせまたはフリー掲示板をご覧ください。)

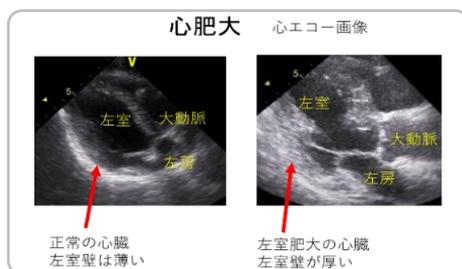
生活習慣病の外来を行っています

高血圧、糖尿病、脂質異常症(コレステロール)の外来があります。健診で異常を指摘されたかたは、自覚症状がなくても受診してください。右図のように超音波や脈波で合併症である動脈硬化を評価して、生活指導や必要があれば薬を処方します。



心不全外来を行っています

生活習慣病が基礎にあり、喫煙や運動不足、加齢が加わると心臓の機能が低下します。心機能低下により十分な血液が体の中を回らなくなって、息切れや動悸、足のむくみなどの症状がでることを心不全といいます。社会の高齢化にともない、心不全が急速に増えることが予想されています(心不全パンデミック)。早めに診断して予防をすることが大切です。診断は心電図、心臓超音波、血液検査(BNP)、胸部レントゲンなどです。多くは60歳を越えてから発病しますので、みなさんのご両親やご親族にも受診をお勧めください。下図のように心肥大や弁膜症があると、心不全を起こしやすくなります。



今月のお知らせは以上です。生活習慣病と心不全については、今後も適宜情報提供をしていきます。

